

平成28年度 第32回 千葉県児童福祉施設協議会 マラソン大会

実施レポート

趣旨

現在、少子化を迎える一方で、虐待等により社会的擁護を必要とする子どもたちが急増している現状があります。

次代の創造工房では、このような社会的養護を必要とする子どもたちを温かい『環』の中に入れ、自立支援を目指したプログラムを実施しています。

昨年の同マラソン大会におきましても、多くの皆様から温かいご支援をいただき、子どもたちに夢や希望を届けるプログラムを実施いたしました。本年も引き続き、大会内でのサポートプログラムを展開し、施設の子どもたちに夢や希望、ひいては『自立』に繋がるお手伝いができればと願い実施いたしました。

◆子どもたちが前向きになれるプログラムの実施

◆頑張ってゴールを目指すことの尊さを伝える

◆子どもたちだけでなく、職員の皆さまにも喜んでいただけるプログラムを実施

◆子どもたち、職員、スタッフ、全員の思い出になる企画を目指す

2017年2月

特定非営利活動法人 次代の創造工房

名 称	平成28年度 第32回千葉県児童福祉施設協議会マラソン大会
実施日時	2017年2月某日
実施会場	千葉県内某競技場
主 催	千葉県児童福祉施設協議会
後 援	千葉県・千葉市・千葉県社会福祉協議会
支 援 社	企業名 順不同 テンワス株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、全日本空輸株式会社、株式会社伊藤園、株式会社紀文食品、株式会社オフィス・ハイウェイ、株式会社ウエル、株式会社竹中庭園緑化、一般財団法人WNI 気象文化創造センター、株式会社DMI、株式会社ブルボン、東日本旅客鉄道株式会社、東京メトロポリタンテレビジョン株式会社、株式会社宇佐美鉱油、株式会社メディアコミュニケーションズ、株式会社ジャパンエフエムネットワーク、TSP太陽株式会社、株式会社ぱぱす、株式会社マザー牧場、TOP CONNECT株式会社、株式会社ホリプロ、株式会社ラ・ヴィ、関彰商事株式会社、三菱食品株式会社、株式会社東京ビッグサイト、株式会社よみうりエコー、シマダヤ株式会社、ビクトリノックス・ジャパン株式会社、株式会社中央不動産鑑定所、社団法人 千葉県社会福祉事業共助会、京成トラベルサービス株式会社 千葉支店、株式会社 環 建築設計事務所、千葉ジェッツ（株式会社ASPE）、オービックシーガルズ（株式会社OFC）、株式会社エイトコーポレーション
協 力	吉本興業株式会社、第501軍団 日本部隊、淑徳大学
企画協力	株式会社エフエム東京、アゼリーグループ NPO法人次代の創造工房、ヒーローズエデュテイメント株式会社、GTF グレーター トウキョウ フェスティバル実行委員会
参加者	児童福祉施設(39施設)/児童養護施設・母子生活支援施設・児童自立支援施設など 児童 592名（幼児～高校生） 職員 113名（児童相談所の職員も含む） ※学年・性別ごとにA～K・Z組に分けて走行
表 彰	各組上位1割にメダルを贈呈（小学生低学年以下） 上位3名には賞状を贈呈（小学生高学年以上）
スタッフ	運営スタッフ：17名（次代の創造工房/メディアコミュニケーションズ） ボランティア：28名（アゼリーグループ）
サポート品	多くのサポート品を各支援社様よりご提供いただきました。
フィードバック	・会場の支援ボードに社名等の記載 ・各施設からのお礼状、寄せ書き ・ラジオ番組で当日の様子を放送予定

協力社(ゲスト)



吉本興業
2代目千葉住みます芸人怪獣
坂口真弓(右)



吉本興業
1代目千葉住みます芸人
ゴールデンボーイズ
うっほ菅原



世界規模のコスチューミング団体
The 501st Legion
(第501軍団)



千葉ジェッツ
盛り上げ覆面キャラクター
マスク・ド・オッチー



社会人アメリカンフット
ボールチーム
オービックスーガーズ

出演MC



TOKYO FM アナウンサー
中村 亜裕美



・参加選手(児童592名、職員113名)の整列



・MC:TOKYO FM 中村亜裕美アナウンサー



・ご支援社様



・ご協力社様:オービックシーガルズ(株式会社OFC)



・ご支援社様、ご協力社様



・参加者全員での準備体操



・レーススタート!



・応援を受けながらの全力疾走!



・最後まで諦めずにゴールまで全力疾走！



・ゴール後はたくさんの方から祝福を受けました



・ご協力社様によるパフォーマンス
吉本興業1代目千葉住みます芸人ゴールデンボーイズ うっほ菅原(右)
吉本興業2代目千葉住みます芸人怪獣 坂口真弓(センター)
千葉ジェッツ 盛り上げ覆面キャラクター マスク・ド・オッチー(左)



・ご協力社様によるパフォーマンス
:オービックシーガルズ(株式会社OFC)



・西網大会会長(ひかりの子学園)による表彰状の授与



・ご協力社様によるメダル授与:オービックシーガルズ(株式会社OFC)



・ご協力社様によるメダル授与: 第501軍団 日本部隊



・大会終了後、ご協力社様と子どもたちの触れ合い・記念撮影
:第501軍団 日本部隊

アゼリーグループより28名の方々にボランティアとして、準備から会場運営、スタート・ゴール後の対応など、運営全般にわたってサポートを頂きました。
また、ゴールした子どもたちに完走の証として手づくりのメダル及び公式記録貼り付け用
手作りの台紙をプレゼントしました。



・完走者に公式記録の貼り付け台紙を贈呈(小学校高学年以上)



・完走者へメダルを贈呈(小学生低学年以下)



・公式記録貼り付け台紙・メダルにプラス、ハイタッチで完走者を称えます



・アゼリーグループの皆さん

【メダル・台紙】



・メダル 表面(左)、裏面(右)



・公式記録用の貼り付け台紙 外側(上)、内側(下)



・株式会社伊藤園 様



・株式会社ブルボン 様



・株式会社ぱぱす 様



・東日本旅客鉄道株式会社
千葉支社 様



・三菱食品株式会社 様



・千葉ジェッツ(株式会社ASPE) 様



・株式会社DMI 様



・オービックシーガルズ(株式会社OFC) 様

千葉県児童福祉施設協議会 マラソン大会

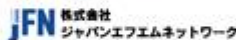
御 支 援 企 業



近鉄グループホールディングス株式会社



株式会社ウエル 株式会社オフィス・ハイウェイ



株式会社ホリプロ 株式会社ラ・ヴィ

開彰商事株式会社 三菱食品株式会社 株式会社東京ビッグサイト

株式会社よみうりエコー シマダヤ株式会社 株式会社中央不動産鑑定所



社団法人 千葉県社会福祉事業共助会 株式会社エイトコーポレーション
京成トラベルサービス株式会社 千葉支店 株式会社 環 建築設計事務所



多数の匿名希望の方からもご協賛をいただいておりますので、
皆様のお気持ちをこのマークで表現させていただきました。
活動を継続して、このマークを大きくしてまいりましょう。

協 力

アゼリグループ 株式会社エフエム東京
吉本興業株式会社 京産大学 第501軍団 日本支部 ジェフユナイテッド株式会社
特定非営利活動法人次代の創造工房 ヒーローズエデュテイメント株式会社
グレートウキョウフェスティバル実行委員会

後 援

千葉県 千葉市 千葉県社会福祉協議会

ご支援頂いた企業様名を場内支援ボードにて掲示いたしました。
表記以外にも匿名にてご支援をいただいております、多くの企業様・個人の皆様に支えられて
本大会は実施されました。